

# 音脈

# 10-12

Interview

東京文化会館  
音楽監督就任のお知らせ  
須藤桂司×恵川智美×朝岡 聡  
ライナー・キュッヒル  
関 朋岳×田原綾子×秋山紗穂  
野平一郎  
依田真宣



60th Anniversary

# 東京文化会館 音楽監督就任のお知らせ

東京文化会館では2021年9月1日より、  
音楽監督に、作曲家でピアニストの野平一郎氏が就任いたします。  
指揮者やプロデュース活動、さらに音楽教育にも携わり、  
広く日本の音楽文化に多大な貢献をしてこられた野平氏とともに、  
鑑賞機会の提供や若手音楽家の輩出・育成に尽力し、  
社会的課題にも取り組みながら、「音楽・舞台芸術の殿堂」として  
新たな歴史を刻んでまいります。

就任に先立ち、  
インタビューを行いました。

聞き手／平野 昭（音楽評論家）

**平野** この秋のシーズンから東京文化会館音楽監督に就任されるということで、野平さんがこのホールに寄せる思いや抱負などお話をお伺いしたいと思います。

まず、野平さんは東京文化会館にどのように関わられてきたのでしょうか。

**野平** 東京生まれの私にはとても親近感のある場所でした。音楽を志したときからずっと通っていたところで、ここでいろいろな音楽を聴いてきました。ここで得たものが私の成長にとって欠かせない肥やしになったと思っています。われわれ世代の音楽家を育んだだけでなく、クラシック音楽のあたらしい聴衆をも生み出したホールだと思います。多くの外国の名門オーケストラや演奏家の演奏を生で聴いたのも文化会館でした。

**平野** 野平さんはこの春まで東京藝術大学の教授をお務めでしたが、藝大の学生さんにとって毎日目にする東京文化会館はどんな存在でしょうか。

**野平** 私の専攻は作曲科なのですが、学生時代にオケ中のピアノを弾いたのが文化会館デビューでした。サン＝サーンスの交響曲第3番でした。上野駅前のホール



## 野平一郎（のだいら いちろう）

1953年生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。作曲・ピアノ・指揮・プロデュース・教育など多方面にわたる活動をおこなう。ピアニストとしては内外のオーケストラにソリストとして出演する一方、多くの内外の名手たちと共演し、室内楽奏者としても活躍。古典から現代までそのレパートリーは幅広い。近年はコンチェルトの弾き振りや、自作自演を含めた指揮活動も多い。140曲に及ぶ作品の中には、フランス文化庁、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、国立劇場等国内外からの委嘱作品があり、いずれの作品も圧倒的な成功を取めた。また、100枚をこすCDをリリースしている。第13回中島健蔵音楽賞（1995）、第44回、第61回尾高賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞（1996）、第35回サントリー音楽賞（2004）、第55回芸術選奨文部科学大臣賞（2005）、日本芸術院賞（2018）を受賞。2012年春、紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学作曲科教授。芥川也寸志メモリアル・オーケストラ・ニッポンカミュージカル・アドヴァイザー。日本フォーレ協会会長。日本ベートーヴェンクワイイス代表理事。2021年より3年間、モナコ・ピエール皇太子財団音楽評議員を務める。2022年開催仙台国際音楽コンクールのピアノ部門審査委員長。

ということで藝大がすぐ連想されますが、すべての音楽大学の学生にとって憧れのホールであり、また、ひとつの目標にもなっていたと思います。

**平野** 音楽監督としてはどのようなヴィジョンをお持ちでしょうか。

**野平** まだ具体的には言えないのですが、頭の中にはいろいろなヴィジョンがあります。まずは幅広いお客様にいらしていただけるようにですね、年代的にも音楽ジャンルのにも。このところクラシック音楽の聴衆の高齢化が進んでいますが、もっと若い人も音楽のすばらしさを体験できるような、世代交代ではなく世代循環というか、われわれが伝えていかなければならないものがあると思うのです。

東京文化会館は最も東京らしいホールだと思っているのですが、私はパリに12年間住んでいましたが、シテ・ド・ラ・ミュージック（音楽博物館を兼ねたホール付きの複合施設）のプログラムなどは1年間通い続けてみたい、と思わせるものがあります。1年間通うと今の世界の音楽状況がわかるような、そんな多様性をもつことができれば、というイメージがあります。もちろんパリと東京ではその多様性は違うものですが、グローバルを追求するのではなく、東京らしいローカルなものをグローバルに発信してゆくということです。世界の中で東京が動いている、ということが実感できるものを継続的にというか、常時発信していけたらと思っています。

**平野** それはすばらしいですね。とにかく東京は世界的にみても多くのプロのオーケストラが競うように毎月定期演奏会を開くという稀有な音楽都市ですが、その定期のプログラムは、あえて言えば19世紀末以来あまり変化していないと思います。なにか新しい工夫が必要な時代になっていますね。

**野平** はい、今や伝統的なシンフォニック・オーケストラだけではなく、オリジナル楽器オーケストラやさまざまな古楽アンサンブル、さらに小編成の優れた室内オーケストラが生まれています。そうしたものの連携なりコラボレーションなども考え、在京の各オーケストラ相互間でも各団体の個性をだせるような企画も考えられるかもしれません。音楽世界を豊かにできるような多様性と新しい価値観なども

見出して、東京文化会館は常にアクチュアルなものが動いていると実感してもらえようになりたいですね。

**平野** 東京文化会館ではさまざまな自主事業が実践されていますが、その中でも東京音楽コンクールが日本の音楽界にとっても大きな意味をもっていると思います。長くピアノ部門の審査員長を務められてきて、このコンクールについてどのようにお考えでしょうか。

**野平** そうですね、このコンクールに入賞した多くの若い音楽家がすでにいろいろなところで活躍しています。文化会館のいろいろなワークショップとか子供向けプログラムでの牽引役なども、入賞者の方々にお願いしています。ソリスト、室内楽奏者はもとより全国各地のオーケストラ、さらには海外のオーケストラに入団した人もいます。このコンクールに出場したコンテストはみな本当に真剣に、また、真摯に演奏に取り組んでいることを実感します。コンクールでは音楽監督が若い入賞者たちに向けて講評を行うのですが、前監督の小林研一郎さんが実に見事で素晴らしく感動的なお話をなさるのを毎年聞いてきました。私などにはあのような話はとてとてもできませんが、さらにこれからはコンクール全体、各部門も見てゆかなければならないと思っています。

**平野** 小ホールは、東京では最高の室内楽ホールと思うのですが、今後の自主企画などはどのようにお考えでしょうか。

**野平** 小ホールにもたくさん忘れられない感動があります。私が藝大を受験した1972年のことですが、合格発表の帰りに小ホールでA.ニコレ、H.ホリガー、そして

小林道夫氏によるトリオ・ソナタの夕べを聴いたときの感動です。ここでは70年代、80年代を通してさまざまな現代音楽のシリーズが展開されていました。お客さんは多くなくても、世界的な大御所の作曲家から日本の若い作曲家たちの新作を聴くことができる貴重な場となっていました。そうしたものを継続するということが大切だと思います。また、ソロや室内楽のリサイタルの場としても響きすぎず素晴らしい音響で聴くことができるホールとして今でも演奏家には大変人気があります。ここからなにか新鮮なものを発信したいですね。

**平野** 私はここでは多くの名歌手を聴きましたが、現在はリートの演奏会が少ないですね。

**野平** 西洋のリートですが、私は今、芸術監督を務める静岡で日本歌曲によるコンサートを試みているのですが、作曲家としては、そうしたものを体系的に発信してゆきたいと考えています。そうしたことが芸術活動、音楽創造を助長、振興してゆくというホールにとっては重要なミッションだと思います。

文化会館には、私も学生時代大いに活用させてもらった音楽資料室（研究書、楽譜、音源等々）もあり、また、大きなリハーサル室もあって、こうしたスペースを活用してレクチャーのようなものも行われていました。東京文化会館は複合的総合的な施設ですので、この機能を十分に発揮できるようにしたいと考えています。演奏家としても作曲家としても自分が体験的に文化会館から得てきたものを、若い世代の聴衆にも受け渡してゆきたいと思います。

## 音楽監督就任によせて



この度、野平一郎氏を音楽監督にお迎えすることになりました。広く国内外でピアニストとして、作曲家として、さらには指揮、プロデュース、教育など多方面で長年活躍を続けられており、氏の音楽に対する高い見識と深い造詣をもとに、音楽監督としての手腕を存分に発揮していただけるものと確信しております。素晴らしい音楽監督をお迎えすることができ、東京文化会館が音楽や舞台芸術を通して多くの人々に感動を分かち合える劇場としてさらに発展することを期待します。

東京文化会館 館長 日枝久

## 東京文化会館オペラBOX

## 「スペシャルハイライト Vol.1/Vol.2」

初めて観る方にも楽しめるオペラをお届けしてきた「オペラBOX」シリーズ。

2日間にわたる、過去の演目からのハイライト上演を前に、

指揮・音楽統括を務める須藤桂司、演出家の恵川智美とともに苦労や意気込みを語り合った。

取材・文／朝岡 聡（フリーアナウンサー／コンサート・ソムリエ）

**朝岡** これまでオペラBOXに参加されて、東京文化会館小ホールという舞台をどんな風感じていますか？

**恵川** お客様が近いと言うのが、一番工夫のし甲斐があるところですね。小さな舞台をどう使うか？が、まず頭に浮かぶんです。「カルメン」の時は、ホセとカルメンのラストシーンも凄く迫力ある様に感じていただけたようで良かったですし、「魔笛」なんて、豪華にしようと思えばいくらでも出来るオペラですが、物語をシンプルに分かりやすく見せるのは小ホールの方が焦点が合わせやすいのです。それが面白いかな。

**須藤** 常に考えるのは、お客様にオペラというものをどうやって面白く伝えられるか、なんです。作曲家が生きていて、もしこの場所で、この企画で自分のオペラをお客さんに見せるとしたら、どう考えるだろう？それを考える段階が一番面白いですね。来場者の皆さんは事前にDVDやCDで予習されている方も多い。オペラBOXの客席で「これは違う、本物じゃない」なんて言われないように、どんな響きを伝えれば納得していただけるか。

そこは編曲する時の楽器の選択からものすごく考えます。

**朝岡** 毎公演に子供たちが参加して、こちらの想像を超えた歌や演技を披露してくれるのも新鮮ですよね。

**恵川** そう。オペラBOXの歴史の中で、子供たちを引き入れたというのが一番のアイデアじゃないかと思いますね。みんな夢中になってワクワクして楽しそうにやってくれます。あれは凄いな。長い期間稽古してじっくり出来上がるのにちゃんと付き合ってくれるのは、本当に素晴らしいです。

**須藤** 「トスカ」の時は、あんな難しい合唱を全部イタリア語で歌ったのですが、今の子供たちは小学生から英語もやっていて、読み方を一つずつアルファベットに当てはめるのに慣れていて、言葉の響きもとても良かったです。

**朝岡** 歌手陣や器楽アンサンブルには東京音楽コンクールの上位入賞者が参加するのですが、その方々にとっても、貴重な舞台だと思います。

**恵川** 衣裳から、道具から、ちゃんと全部プランナーが入っていて、小ホールながらオペラを1本丸々きちっとやる中で、ソリストとしてひとつの役を勉強出来るのはすごく良いことです。

**朝岡** 今年の話になりますが、なんと6演目を2日間に分けて、美味しいところ採りみたいなハイライト公演ですね。これは演出家にとっては…。

**恵川** かなりの難行苦行です（笑）。ハイライトだということで、ちょうど今、須藤さんが「カットしてここに飛んで…」という大変な作業をしてくださっているところです。時間の制限もありますから、それが一番きついですよね。1日目に「魔笛」「泣いた赤おに」「ヘンゼルとグレーテル」でファミリー層向け。2日目が「椿姫」「トスカ」「カルメン」で、ちょっと大人向けかな。

**須藤** 6演目を限られた編成内のアンサンブルで演奏しなければいけません。どれも良い曲がたくさんあるでしょう？この曲もあの曲もやりたいのですが、1日につき2時間を超えてしまうと、来場されるお客様が辛くなるのではないかな。カットして短くするにしても、曲はどこかで繋げないといけないし、言葉もつながらないといけません。

**恵川** 須藤さんが全てのスコアを起こし直してくれて、編曲や調を合わせる作業を全部やってくれました。とても手が掛かっていて、今回の公演は、ある意味普通にオペラ1本やるより大変じゃないかと思います（笑）。このオペラBOXのシリーズは、たぶん指揮者が一番大変だろうなと私は思っています。オペラだから、音楽がちゃんとしていないとね。

**須藤** でも、音楽はそれ自体がメインではないのです。良い舞台を創っていただくと、実はすごく楽なんです。特にオペラBOXは舞台が客席と近いでしょ？お客様が舞台に集中してくださると、逆にオーケストラの演奏が助けられる部分もあります。

# 須藤桂司

指揮・音楽統括



**朝岡** 東京文化会館60周年の年にふさわしい豪華な2日間公演。中身も一段と濃いものになりそうですね。それぞれの軸になるオペラは何ですか？

**恵川** 1日目は「ヘンゼルとグレーテル」ですが、音楽をメインにして、少し冒険をさせてもらいます。普通のハイライトではとり上げられないけれど実に美しい曲も選んでみて、再構成してみようかと考えています。

**朝岡** 2日目は？

**恵川** 「カルメン」です。こちらは直球勝負です。「カルメン」はいつも合唱が舞台にいる作品なので、それを全部やると大変なことになる。だからカットの箇所を考えるのが大変なのですが、登場人物の有名どころの歌を、ストーリーが分かるように直球勝負で描いていくつもりです。「カルメン」って、主役が最終的にホセなんです。物語の最後の最後になって、主役はホセだね、というオペラなので、闘牛士エスカミーリョやホセの許嫁ミカエラも含めて、それぞれの有名な曲をきっちり配置しつつ、ドラマが分かるように構成しようと思います。

**須藤** 2日間で6つのオペラをやるわけですから、どうしても一つの演目に使える時間は短くなります。もし「カルメン」でも他のオペラでも「もうちょっと聴きたいな」と思ったら、コロナ禍が収束して、ちゃんとオペラが出来るようになった時のガイドというか、そういうお客様がオペラに行かれるきっかけにもなってくれば、とてもありがたいです。

**朝岡** いずれにしても2004年からスタートしたオペラBOXという、唯一無二の特別な空間を、これまで上演したオペラで実感できる絶好の機会です。チケット価格がまたビックリで、全席指定が



# 恵川智美

演出・構成

# 朝岡 聡

ナビゲーター



1枚3500円プラス消費税ですよ！

**恵川** この金額でオペラを間近で聴けるんですものね。すごいです。

**須藤** 「カルメン」などは大人のオペラなんだけど、小中学生は実際に目の前で歌手が迫力ある声で歌うと、たとえ言葉は分からなくても、そのまま受け取って何か面白いことが起きている！と感じてくれる。彼らの純粋な感情が動く手助けができたと思います。

**朝岡** 生のオペラの醍醐味を大人も子供もオペラBOXで存分に味わっていただきたいですね。

## Information

2021年9月18日(土)・19日(日) 15:00 小ホール

演目 (ハイライト上演/日本語字幕付)

Vol.1 9月18日(土)

『魔笛』(モーツァルト作曲)

『泣いた赤おに』(松井和彦作曲、日本語上演)

『ヘンゼルとグレーテル』(フンパーディング作曲、日本語上演)

Vol.2 9月19日(日)

『椿姫』(ヴェルディ作曲)

『トスカ』(プッチーニ作曲)

『カルメン』(ビゼー作曲)



指揮・音楽統括 須藤桂司

演出・構成 恵川智美

出演 ソプラノ：上田純子\*、迫田美帆\*、清水理恵\*、砂川涼子、種谷典子\*、中江早希\*、盛田麻央\*、鷺尾麻衣\*  
メゾソプラノ：向野由美子、高橋華子\*、富岡明子\*、八木寿子\*  
テノール：工藤和真\*、小堀勇介\*、宮里直樹\*、村上敏明\*  
バリトン：岡 昭宏\*、清水勇磨\*、高橋洋介\*、寺田功治\* 他  
\*東京音楽コンクール入賞者

ナビゲーター 朝岡 聡

料金 全席指定3,850円 ※各種割引あり

プラチナ・シリーズ第1回

## ライナー・キュッヒル

～ドイツ3大B+1のヴァイオリン・ソナタ～

## ライナー・キュッヒル

(ヴァイオリン)

1971年から2016年まで、実に45年に渡ってウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターを務めたライナー・キュッヒル教授(ウィーン国立歌劇場の名譽会員にも叙せられた)は、時空を超えたシンフォニー、オペラは申すに及ばず、弦楽四重奏、室内楽、ソナタの演奏にも一家言ある。伝統と格式を誇るウィーン楽友協会ブラームスザールの<クアルテット・ツィクルス>を任されているキュッヒル・クアルテット、それに管弦の名手が顔を揃えたウィーン・リング・アンサンブルの顔だ。NHK交響楽団、東京・春・音楽祭でのワーグナー、宮崎国際音楽祭のステージも彩った。71歳を迎えようかという今も活動は精力的で、6月にはサントリーホール of チェンバーミュージックガーデンで、ハイドンの弦楽四重奏曲を8曲(3公演)披露したばかり。来日直前にメールでインタビューした内容と一昨年春ウィーンで聞いた話をまとめてみた。

取材・文/奥田佳道(音楽評論家)

「恩師のサモヒル教授からウィーン・フィルのコンサートマスター試験を受けるようにと言われて、合格。ただちに国立歌劇場やウィーン楽友協会での演奏が始まり、協奏曲も弾きました。たくさんの名指揮者、歌手と出会いましたが、私はコンサートマスターに就任した時点で、すでにハイドンのすべての弦楽四重奏曲をレパートリーにしていたのです。

ええ、ヴェルディやワーグナーのオペラを弾く前は、室内楽やヴァイオリン・ソナタに親しんでいました。ウィーン楽友協会のホールで言えば、大ホールよりも、室内楽や歌曲のためのブラームスザールの常連だったのです。そしてその活動はずっと続いています。弦楽四重奏やピアノとの二重奏があってこそそのシンフォニー、オペラ活動でした」。

秋の東京文化会館小ホールではバッハ、ブゾーニ、ベートーヴェン、ブラームスを弾く。

イニシャルBの作曲家が並んだ。まずバッハ(1685～1750)は演奏機会の多い無伴奏ではなく、逸品のひとつである鍵盤とのソナタ第3番。そして19世紀から20世紀にかけてドイツで活躍したイタリア人ピアノ



© R-Resonance

スト/作曲家フェルッチョ・ブゾーニ(1866～1924)のソナタ第2番。これが前半。ホ長調とホ短調の対比も素敵だ。

後半はブラームス(1833～1897)のソナタ第1番ト長調通称「雨の歌」とベートーヴェン(1770～1827)の劇的なソナタ第7番ハ短調!

プログラムを通じ「ドミソ」が響く、音楽的かつ美しい選曲で、背景にウィーンの演奏史も浮かぶ。ブゾーニは1899年春、グスタフ・マーラー(1860～1911)指揮ウィーン・フィルとベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を弾いている。ブゾーニはバッハ演奏の使徒でもあった。

「皆Bで始まる!このつながり、組み合わせはたいへんに興味深いですね。Bの作曲家が私を魅了した、と申し上げます」

ブラームスやベートーヴェンのソナタについては、以前、北九州国際音楽祭の中学生芸術鑑賞教室で司会と通訳をした際に、たくさん話を聞いた。

「個人的な意見ですが、ベートーヴェンやブラームスのソナタや室内楽を知らなければ、彼らの交響曲やヴァイオリン協奏曲は演奏出来ないと思います。ブラームスは友人のヴァイオリニスト、ヨーゼフ・ヨアヒム(1831～1907)のためにヴァイオリン曲を作曲しましたよね。ヨアヒムはバッハの「シャコンヌ」(無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番の終曲)を広めた人で、なおかつ銘器のコレクターでもありました。彼が弾いていたストラディヴァリウスのひとつは、オーストリアにもあります」。

今秋はブゾーニのソナタ第2番もメインディッシュとなる。キーワードはやはりバッハだった。

「楽しみになさってください。私は彼のヴァイオリン協奏曲を弾いた時に、このソナタを『発見』したのです。

ブゾーニのバッハへの愛は、バッハの作品を数多く編曲しているところに現れています。ソナタ第2番にはバッハのコーラル(聖歌)が組み込まれていますし、コーラルに続く変奏ではバッハとブゾーニの音楽が共存・共生しているのが魅力ですね」。

重要なピアノを弾くのは加藤洋之さん。キュッヒル教授とは、ウィーン楽友協会ブラームスザールでもベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏を行なった。

「たくさんのコンサートで共演しています。その都度、彼の素晴らしく音楽的なフレキシビリティ(柔軟性)に感心しています。

そのうえ加藤さんは、音楽分野全般に渡って感受性が豊かで大きいのです。彼との共演はいつも楽しみです」。

イニシャルBの作曲家を仲立ちとしたライナー・キュッヒルと加藤洋之のステージ。開演が近い。

## Information

2021年9月24日(金) 19:00 小ホール

出演 ヴァイオリン:ライナー・キュッヒル  
ピアノ:加藤洋之

曲目 J.S.バッハ:ヴァイオリン・ソナタ第3番 ホ長調 BWV1016  
ブゾーニ:ヴァイオリン・ソナタ第2番 ホ短調 Op.36a  
ブラームス:  
ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調 Op.78「雨の歌」  
ベートーヴェン:  
ヴァイオリン・ソナタ第7番ハ短調 Op.30, No.2

料 金 S席5,500円 A席4,400円 B席2,750円 25歳以下1,100円





関 朋岳  
© Shigeto Imura



田原綾子  
© Hisashi Morifuji



秋山紗穂

## 上野 de クラシック Vol.61 ～音楽で愛を語った作曲家たち～

**関 朋岳** (ヴァイオリン)

**田原綾子** (ヴィオラ)

**秋山紗穂** (ピアノ)

ソリストとしてはもちろん、国内外の一流オーケストラ奏者としても活躍する人材を数多く送り出してきた東京音楽コンクールは、入賞者に様々な演奏会への出演機会が提供されるなど、手厚いサポート体制が用意されている。「上野deクラシック」もその一環。東京音楽コンクール入賞者が熱い演奏を聞かせてくれる。今回は第61回に室内楽で出演するヴァイオリンの関朋岳(第16回第1位)、ヴィオラの田原綾子(第11回第1位)、そしてピアノの秋山紗穂(第17回第1位)に出演の意気込みを尋ねた。当日は3名に加えて、ヴァイオリンの東條太河、チェロの築地杏里が加わり、弦楽四重奏とピアノ五重奏を披露する。このメンバーは関の声掛けで集まったという。

取材・文/長井進之介(音楽ライター・ピアニスト)

**関** 田原さんと秋山さんはコンクールの入賞者であるのはもちろん、今年の1月にも別の演奏会で共演していて、本当に素晴らしい演奏家だと感じました。またぜひ一緒にしたかったので今回ふたたび共演できてとてもうれしいです。また今回は弦楽四重奏曲も演奏するので、ぜひ経験の豊かな方と一緒にしたいという想いがあり、レグスカルテットのメンバーである東條さんとカルテット・インテグラのメンバーである築地さんにお声がけをしました。

**田原** 関さんはいつも皆を引っ張ってくれるんです。様々なアイデアを出してくれるのでとても刺激をもらっています。

今回は「音楽で愛を語った作曲家たち」ということでメンデルスゾーン「弦楽四重奏曲第2番」とシューマン「ピアノ五重奏曲」というロマン派を代表する作曲家の作品が並んでいる。

**秋山** 曲は最終的に投票で決まりました。それでシューマンのピアノ五重奏曲が決まり、そのあとにテーマが決まりました。

**関** シューマンといえばやはりクララとの愛は無視できませんし、メンデルスゾーンの方も美しい愛の歌曲とのかかわりがある作品です。そこで今回は「愛」がキーワードになりました。

非常に息の合った会話を聞かせてくれる3名。演奏の相性も非常にいいのだが、彼らと結びつけた東京音楽コンクールに彼らが挑戦したきっかけは何だったのだろうか？

**田原** ヴィオラで参加できる大きなコンクールの数が限られている中、このコンクールが入賞者に対してとても手厚いサポートをしてくださると同じ、とても興味がありました。しかも私が受けたときは第2次予選にヒンデミットのソナタがあり、どうしてもそれを弾きたくて…。当時はまだヴィオラを本格的にはじめてばかりだったのですが、運よく最後まで進むことができ、本選では初めてのオーケストラとの共演も叶い、あの時あきらめずに受けて本当に良かったと思います。

**秋山** 高校、大学と通学で毎日前を通る東京文化会館で演奏するのがずっと夢でした。また、本選でプロオーケストラと共演させていただけると言うのがやはり大きな魅力でしたね。

**関** 私もプロオーケストラと共演させていただくのを目標に受けていました。第1位を頂けた本選のリハーサルの日がちょうど自分の誕生日で、そんな日に本当の意味で初めてプロオーケストラと音を重ねることができたのは本当に幸せでしたね。

東京音楽コンクールを通してつながった3名はお互いへの絶大な信頼を寄せている。今回の公演では、東條と築地を加えての5名で息の合った演奏を聞かせてくれることだろう。最後に、お互いの印象について尋ねてみた。

**関** 秋山さんはとても音楽に対して探求心のある人です。田原さんは代わりの利かない存在。いつも空気を明るくしてくれます。

**田原** 関さんはとても「世界観」のある人。自分では思いもよらないようなものを示してくれます。秋山さんは本当に誠実に音楽に向き合っていることが演奏から伝わってきます。

**秋山** 田原さんはヴィオラのすばらしさを改めて教えてくれた人です。初めて一緒にしたとき、「こんなに魅力的な音がするんだ！」って驚きました。関さんは一見物静かですが、実はとても情熱にあふれた人で、本当に皆を引っ張ってくれる人です。

### Information

2021年11月13日(土) 14:00 小ホール

出演 ヴァイオリン：関 朋岳

\*第16回東京音楽コンクール弦楽部門第1位

ヴァイオリン：東條太河

ヴィオラ：田原綾子 \*第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞

チェロ：築地杏里

ピアノ：秋山紗穂 \*第17回ピアノ部門第1位及び聴衆賞

曲目 メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲第2番 イ短調 Op.13  
シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 Op.44  
他

料金 全席指定2,200円



プラチナ・シリーズ第2回

## 野平一郎・堀正文・堤剛 ピアノ・トリオ

～日本が誇るレジェンド・トリオ～

## 野平一郎

(ピアノ)

奇跡の室内楽空間、東京文化会館小ホールのプラチナ・シリーズがいよいよ9月から始まる。今期のラインアップは多様多彩な魅力にあふれていてどの回も聴き逃せないが、11月の第2回は野平一郎が登場する「日本が誇るレジェンド・トリオ」ということでいっそう期待が高まる。

取材・文／平野 昭 (音楽評論家)

## ——メンバーと選曲についてお聞かせください。

ヴァイオリンの堀正文さん、チェロの堤剛さんを改めてご紹介するまでもありません。私も数年前までは何度もご一緒してきたのですが、ここ5年ほどはほとんど共演していませんでした。堀さんにしても堀さんにしても、共演するたびにその素晴らしい演奏や作品解釈の奥深さに共演者としていつも音楽する喜びを新たにしてきました。今回も呼びかけを喜んでお引き受けくださいました。堀さんとはこれまで現代もの、20世紀ものでの共演が多く、サントリーホールのチェンバーミュージック・ガーデンではブリテンやマルティヌーのチェロ・ソナタなどを共演させていただきました。すごく難しい作品なのですが堀さんのエネルギーと表現力は見事なものでした。でも、かつて今井信子さん主催のヴィオラ・スペースのシリーズでシューベルトの《アルペジオーネ・ソナタ》を堀さんと演奏したことがあるのですが、このときの印象が私の室内楽演奏の記憶の中で強く残っているのです。この作品の独特な魅力もあるのですが、今回は、もう一度アルペジオーネに近いチェロで堀さんと共演したいと思ったのです。堀さんとは一度本格的にベートーヴェンの「クロイツェル」で共演しようと思っていて、昨年秋にも静岡で企画したのですが、残念ながら私の都合がつかなくて、



© YOKO SHIMAZAKI

堀さんの名コンビでもある清水和音さんをお願いしました。ですから今度は東京で是非とも共演したかったわけです。ただ、曲目の演奏時間もあり、今回は《春》をとりあげました。そして、3人での演奏はベートーヴェンの《大公》トリオです。

——楽しみですね。2021年の12月までは、まだ、ベートーヴェン生誕250年の記念の年にあります。シューベルトもまさに同時代のウィーンでベートーヴェンを横目で見ながら独自の音楽世界を創出した作曲家ですから、この3曲の組み合わせ自体が魅力的です。

当初はこのメンバーでならばチャイコフスキーのピアノ三重奏曲《偉大な芸術家の思い出に》とも考えたのですが、この曲と結びつくヴァイオリン・ソナタやチェロ・ソナタをうまく考えつかなかった。そこでほとんど同じくらい長大な《大公》トリオを含む2曲のベートーヴェンと同時代者シューベルトのソナタにすることで、ひとつのコンサートとしてはまともなものになったと思っています。

——来年3月まで続く全5回のプラチナ・シリーズのラインアップは毎回魅力的な出演者とプログラムとなっていますが、音楽監督として、今後このプラチナ・シリーズといたしますか、小ホールでの企画にどのような抱負をおもちでしょうか。

これはかつて三善晃先生が始めたレクチャー・コンサートが前身ということです。年間に5、6回行っていたものを引き継いで現在のプラチナ・シリーズになっただけでなく、今や東京文化会館が主催する室内楽の重要な柱になっていると思うんです。とにかく世界的な一流の演奏家たちが入れ替わり登場して、さまざまなスタイルで素晴らしい演奏をくり広げていますので、この路線はずっと踏襲してゆきたいですね。ただ、この室内楽シリーズに有名な演奏家だけではなく、優れた才能をもつ若手も登場できるようになればとも思っています。というのも、前任の音楽監督の小林研一郎さんは東京音楽コンクールをととも重視して、文化会館事業の柱の1本とお考えでしたので、そうしたコンクールの覇者や入賞者たちを演奏家として世に送り出すことも、コンクール主催者である東京文化会館の重要な任務だと思います。コンクールの先に何かがあるのか、ということが見えるのは演奏家を目指す若い学生たちに大きな夢と希望を抱かせることになります。文化会館小ホールに行けば、いつでも最高の室内楽が聴けるというようになったら良いですね、ぜひそのようにしてゆきたいと思います。

## Information

2021年11月20日(土) 15:00 小ホール

出演 ピアノ・トリオ

ピアノ：野平一郎

ヴァイオリン：堀正文

チェロ：堤剛



曲目 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 Op.24「春」  
(野平一郎／堀正文)

シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ 短調 D821

(野平一郎／堤剛)

ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第7番 変ロ長調 Op.97「大公」

(野平一郎／堀正文／堤剛)

料金 S席5,500円 A席4,400円 B席2,750円 25歳以下1,100円



シャイニング・シリーズVol.9

## 東京文化会館チェンバーオーケストラ

## 依田真宣

(ヴァイオリン)

国内外で活躍する若手実力派の演奏が楽しみなシャイニング・シリーズに、東京音楽コンクール入賞者を中心とした「東京文化会館チェンバーオーケストラ」が出演。コンサートマスターを務める依田真宣が、公演に寄せる思いを語ってくれた。

取材・文／編集部

——東京音楽コンクール入賞後、さまざまな編成で当館関連公演にご出演いただいています。

2014年から毎年、「軽井沢大賀ホール春の音楽祭」で「東京文化会館presents 軽井沢チェンバーオーケストラ」のコンサートを開催しています。メンバーは私が選考していますが、いつもお願いしている方他に、ここ数年は若い人たちとも一緒に演奏する機会を増やしたいと思っています。毎年行うことで、定点観測のようなこともでき、共演者のアーティストとしての変化を感じられるのも楽しく、嬉しいですね。

——軽井沢チェンバーオーケストラのように、指揮者がいない場合には、基本的には依田さんがリードする役割でしょうか。

リードはするのですが、私のスタンスとしては、プレーヤーが自発的にどういう音楽がしたいのかを発信してもらいたいと思っています。素晴らしいメンバーが揃っているからこそ、ただ合わせるというのではなく、どういう演奏をしたい、どういう音を出したい、どういう風に弾きたい、最終的にどういうものを作り上げたいか、皆さんがビジョンを出してくれることを強く望んでいます。

——今回のシャイニング・シリーズでは初めて指揮者が入ります。

管楽器も加わり、規模が一気に大きくなりました。指揮者がいるということはとても大きいですが、私が指揮者がいないときにすごく意識している「1人1人の音楽」という部分を大切にしながら演奏したいですね。

皆さんオーケストラに入られたり、様々な経験を積んでおられるので、最初のリハーサルから面白くなるのではないかと期待しています。若手の演奏者には、自分が経験してきたものを少しでも感じてもらえたら嬉しいです。こういう時期ですから音楽の素晴らしさを皆が精一杯表現してくれたらいいなと思っています。

——選曲の意図を教えてください。

三ツ橋さん(指揮)と話し合って決めました。メインはベートーヴェンの交響曲第2番ですが、これは、作曲家の若さが溢れている作品ということで選びました。この日ならではのメンバーと曲目、気持ちが沈みがちな状況の中、音楽を通



して、ベートーヴェンやシューマンのエネルギーを取り入れてもらい、音楽は本当に素晴らしいと肌で感じてもらえるような演奏会にしたいですね。

——依田さんが東京音楽コンクールに参加されたのは2006年、第4回でした。

もう15年前なんですね。この時の本選で共演させていただいたのが、現在コンサートマスターを務めている東京フィルハーモニー交響楽団で、これも何かの縁と感じています。入団してから東京音楽コンクールの本選にコンサートマスターとして何度か参加していますが、いつも、自分が昔ここに立っていたという懐かしさを感じます。

コンクールについて改めて考えると、ここがスタート地点なのだと思います。賞を取っても取らなくても、オーケストラと共演する機会はとても貴重な経験です。その時苦しみことがあっても、そこから自分がどう音楽を作っていくのか、ということが大事なのかなとすごく思いますね。

今36歳ですが、気が付いたら自分がサポートされる年齢から、する側になってきました。コロナで演奏の経験が奪われている中、10代20代前半の方に、少しでも一緒に何かできるきっかけを増やしていけたらいいなと思っていますし、今回のコンサートが若手奏者にとって、この先へ繋がるような経験になることも期待しています。

## Information

2021年11月26日(金) 19:00 小ホール

出演 指揮：三ツ橋敬子 ピアノ：富永愛子\*  
 コンサートマスター：依田真宣\*  
 ヴァイオリン：小川響子\*、鍵富弦太郎、篠原悠那\*、  
 関 朋岳\*、前田妃奈\*、吉江美桜\*  
 ヴィオラ：加藤大輔、田原綾子\*、渡邊千春\*  
 チェロ：伊東 裕、笹沼 樹\*  
 コントラバス：白井菜々子\*  
 フルート：梶川真歩\*、瀧本実里\*  
 オーボエ：副田真之介\*、吉村結実\*  
 クラリネット：コハーン・イシュトヴァーン\*  
 アレッサンドロ・ペヴェラリ\*  
 ファゴット：柿沼麻美\*、鈴木一成\*  
 ホルン：濱地 宗\*、柳谷 信\*  
 トランペット：多田将太郎\*、守岡未央\*  
 ティンパニ：岡部亮登  
 \*東京音楽コンクール入賞者



曲目 ベートーヴェン：バレエ音楽『プロメテウスの創造物』Op. 43 より 序曲  
 シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 Op.54  
 ベートーヴェン：交響曲第2番 二長調 Op.36

料金 全席指定3,300円 25歳以下1,100円

# 聴覚障害のある方や、

# 聴こえに不安

## がある方のための 音楽ワークショップ&コンサート

東京文化会館では、聴覚障害のある方や聴こえに不安がある方、劇場や音楽ホールでの従来の音楽鑑賞に不安がある方にも音楽を楽しんでいただけるような、さまざまな音楽ワークショップやコンサートをご用意しています。音を体全体で表現したり、楽器の振動を感じたり、音楽を見たりさわったり...? ご家族・介助者の方も一緒に、ぜひご参加ください。



4歳以上



聴覚障害のある方や、聴こえに不安がある方



小学生



手話通訳付き



小学生以上



車椅子席あり



ろう者が実際にワークショップを体験し手話で紹介する映像はこちら

## 国際連携企画 東京文化会館ミュージック・ワークショップ

### めざせ! おんがく忍者!

音楽に合わせて忍者修行に挑戦だ!



公演詳細はこちら



日時 11月6日(土) 15:00~15:45 [簡単な手話付き]

会場 リハーサル室

定員 8名程度

対象 小学生 [聴覚障害のある方や、聴こえに不安がある方]

※同伴者1名(同伴者なしでも参加可能です。ただし1~4年生は保護者の送り迎えをお願いいたします)

出演 伊原小百合、野口綾子  
(東京文化会館ワークショップ・リーダー)

料金 550円



過去のワークショップの様子



© Mino Inoue

## コンビジュアル・プロジェクト

### 東京文化会館 リラックス・パフォーマンス

~世代、障害を越えて楽しめるコンサート~

リラックス・パフォーマンスとは、通常の公演と異なり、完全な静寂でなくても鑑賞を楽しめる環境の公演です。自閉症やコミュニケーション障害、発達障害などにより通常のコンサートになかなか足を運べない方も、安心してご鑑賞いただけます。聴覚に障害のある方は、体感音響システム「ボディソニック」を使用して全身で音楽を楽しむことができます。ナビゲート付きの初心者向けプログラムです。



日時 11月3日(水・祝) 14:00~15:00 [手話通訳付き]

会場 小ホール

対象 4歳以上 [車椅子席、車椅子移乗席、体感音響席あり]

出演 小林海都(ピアノ \*第11回東京音楽コンクールピアノ部門第2位)  
HONOカルテット(岸本萌乃加(ヴァイオリン \*第9回弦楽部門第1位)ほか)  
桜井しおり(ナビゲーター / 東京文化会館ワークショップ・リーダー)

料金 全席指定(当日引換) 1,100円



体感音響システム「ボディソニック」(約20席)



公演詳細はこちら

## コンビジュアル・プロジェクト

### 東京文化会館ミュージック・ワークショップ

### ヒカリズム ~音と光で描くリズムの世界

もし音が目で見えて、手でさわられて、足でふめたら...。テクノロジーのチカラで、誰もが一緒に音楽を見て感じて楽しめる共遊楽器の『ラタタップ ratatap』が、東京文化会館に初登場。いろいろな楽器や光、カラダを使って、一緒にリズムのシンフォニーを作ってみよう。



日時 9月5日(日) 16:00~16:45 [簡単な手話付き]

会場 小ホール

定員 8名程度

対象 小学生以上 [聴覚障害のある方や、聴こえに不安がある方]

出演 伊原小百合、桜井しおり、澤田知世、野口綾子、古橋果林  
(東京文化会館ワークショップ・リーダー)

料金 550円



『ラタタップ』の様子



公演詳細はこちら

完売  
しました



# MUSIC LIBRARY

## 音楽資料室より

音楽資料室は、東京文化会館4階にある音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心とした資料（楽譜、CD・LP、映像など）や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、無料で閲覧・視聴ができます。



▶ 利用案内はこちら

## 所蔵資料の紹介

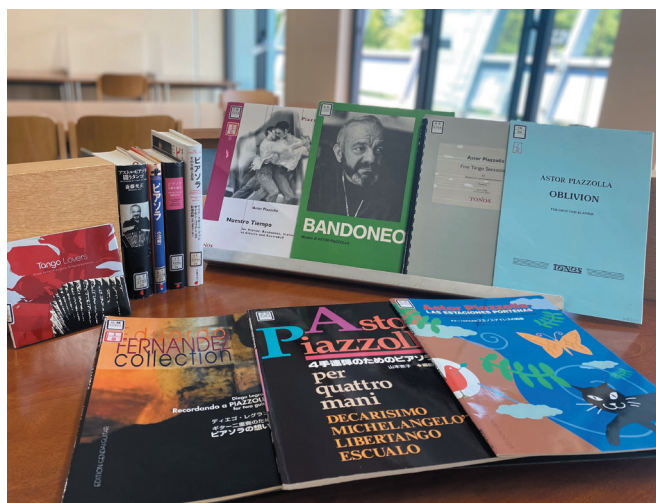
今から100年前の1921年、86年の生涯を閉じたサン=サーンスと、その同じ年に生まれたピアソラ。活躍した時代もジャンルも違う音楽家を、同時に幅広く調査できるのも音楽資料室の魅力の1つです。深まる秋に、ご自身の興味の湧いたキーワードで自由に検索してみてください。



## サン=サーンス

組曲「動物の謝肉祭」の「白鳥」などで親しまれているサン=サーンスは、数多くの音楽作品を生み出し芸術や学問を究め、オルガニスト、文筆家としての才能も豊かな非常に多才な作曲家でした。文筆家としての造詣の深さが感じられる資料として、彼の自著「音楽の十字街に立つ」が挙げられます。パリの大学とパリ音楽院の研究科の学生達のために講じた論評や随筆、旅行記など17章が収められており、貴重な一冊となっています。

写真左：図書「音楽の十字街に立つ」/サン=サーンス著  
（請求記号：0.9-Sa25-25）  
写真中央：楽譜「サムソンとデリラ」（請求記号：DMA-Sa25S）  
写真右：楽譜「交響曲第3番 op.78」（請求記号：MS-4432）



## ピアソラ

ピアソラは他ジャンルの要素を取り入れた独創的で前衛的なタンゴの世界を創造し、自らの楽団を組んで活動しました。愁いの漂うバンドネオンの音色が最大限に生かされた作品は、今なお世界中の音楽家に愛され、身近な楽器で演奏できるように編曲された楽譜も多数出版されています。写真の上段右手はピアソラのオリジナルの楽譜、下段はギターやピアノ連弾用に編曲された楽譜です。

写真上段左手：関連図書（請求記号：6.9-P578ほか）  
写真上段右手：オリジナル楽譜  
（請求記号：左からCM-9164、CM-8780、MS-4066、CM-7524）  
写真下段：編曲楽譜  
（請求記号：左からCM-10927、CM-9182、CM-10775）

※写真の資料の詳細は、蔵書検索ページ <https://opac.t-bunka.jp/> からご確認いただけます

# 都響スペシャル「第九」



準・メルクル  
©Fotodesign Christiane



小林厚子  
©Yoshinobu Fukaya



富岡明子



与儀巧



清水勇磨

## Information

日時 2021年12月25日(土) 14:00 (13:00開場)

場所 東京文化会館

出演 指揮：準・メルクル ソプラノ：小林厚子  
メゾソプラノ：富岡明子 テノール：与儀 巧  
バリトン：清水勇磨 合唱：二期会合唱団

曲目 ベートーヴェン：  
交響曲第9番 二短調 Op.125《合唱付》

料金 S¥9,000 A¥8,000 B¥7,000  
C¥6,000 Ex¥4,000  
(11月発売予定)

## ご予約・お問い合わせ

### 都響ガイド

**0570-056-057**

(月～金：10時～18時／土日祝休み)

※主催公演開催日等は休業または営業時間が変更となります。

### 都響WEBチケット

<https://www.tmsso.or.jp>

※インターネットで席を選んで購入できます。

新型コロナウイルス感染症の流行状況の変化等により、公演中止及び出演者・曲目等が変更になる場合があります。最新の情報は都響ホームページをご確認ください。

## 会館からのお知らせ

### 東京文化会館チャンネルのご案内

東京文化会館では、これまでに行われた主催公演(オペラ、コンサート、ワークショップ等)の記録映像や、独自のオンライン・プログラムを無料配信しています。在宅でお過ごしの際に、また通勤・通学のお供に、ぜひお楽しみください!

🔍 東京文化会館 動画



← <https://www.youtube.com/channel/UCO3oNUqGomLF-zBEEfCYP7w>

→  
「東京文化会館  
VRバックステージ  
ツアー」



↑ 歌劇『ヴォルフ イタリア歌曲集』

↓「リズムカル・キッチン」



←  
「第18回東京音楽コンクール  
優勝者&最高位入賞者  
コンサート」

▶ 自宅に居ながら東京文化会館の中を360度ご覧いただけるプログラム、「東京文化会館VRバックステージツアー」!

▶ 歌手とコンテンポラリーダンス各男女1組の異色コラボレーションで描き出すラブストーリー。舞台芸術創造事業 歌劇『ヴォルフ イタリア歌曲集』

▶ ご自宅でもなだでも何度でも気軽に楽しめるオンライン・ワークショップ 第1弾「リズムカル・キッチン」、第2弾「はじめましてクラシック～ヴァイオリン&チェロ&ピアノ～」

▶ 「東京文化会館ミュージック・ワークショップ」の各演目を1分程度でご紹介!

▶ 東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演! 「第18回東京音楽コンクール 優勝者&最高位入賞者コンサート」

ほかにも盛りだくさん!

## ご支援のお願い

当館の主催事業をさらに充実強化するため、皆様からのご支援をお願い申し上げます。

主に個人様向け

### 賛助会員

会費(年額)一口2万円

※寄付金に対する税制上の優遇措置を受けることができます。



法人・団体様向け

### オフィシャル・パートナー

協賛金(年額)一口30万円





「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、  
磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない  
心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を  
おいしさに込めて、

「よりよきサービスよりよき内容」を  
モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 19代総料理長  
富田高彦



**文化会館店**  
フォレスティーク精養軒  
東京文化会館 2階



**文化会館店**  
café HIBIKI  
東京文化会館 1階

東京都台東区上野公園 5-45 TEL: 03(3821)9151



**上野本店**  
メインダイニング  
グリルフクシマ



**上野本店**  
洋食レストラン  
カフェラン ランドーレ

東京都台東区上野公園 4-58 TEL: 03(3821)2181(代)



**上野精養軒**

**上野公園内不忍池畔**  
ご婚礼・ご宴会・レストラン  
<https://www.seiyoken.co.jp/>



2  
日  
14:00

## 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー 2021 ~ 2022

[演目] 高嶋ちさ子 (Vn) 12人のヴァイオリニスト 近藤亜紀 (Pf)  
 [曲目] ベートーヴェン: 交響曲第9番「歓喜の歌」他  
 [料金] 指定6,800  
 ☎キョードー東京 0570-550-799

3  
日  
18:00

## Off Course Classics Concert 2021

[音楽監督/指揮] 服部隆之  
 [出演] 辛島美登里 佐藤竹善 (Sing Like Talking)  
 鈴木雅之 中川晃教 中島美嘉 矢井田 瞳  
 ※オフコースの出演はございません  
 [管弦楽] 東京フィル・ビルボードクラシックスオーケストラ  
 [料金] 指定12,000  
 ☎キョードー東京 0570-550-799

19  
日  
18:30

## JAPAN SPIRIT CONCERT 2021 "TSUNAGU (つなぐ)"コンサート

[出演] 小田全宏 (篠笛・指揮) 大倉正之助 (鼓) 吉原佐知子 (箏)  
 小田安希与 (箏) 平野浩由 (Pf)  
 [料金] 自由5,000  
 ☎ジャパン・スピリット協会 03-5777-5809

22  
日  
18:30

## フジコ・ヘミング ソロ・コンサート

[出演] フジコ・ヘミング (Pf)  
 [曲目] リスト: ラ・カンパネラ 他  
 [料金] S12,000 A10,000 B8,000 C6,000  
 ☎コンサート・ドアーズ 03-3544-4577

28  
日  
18:30

## billboard classics

## Mai Kuraki Premium Symphonic Concert 2021

[出演] 倉木麻衣 持山祥子 (Pf)  
 [音楽監督&指揮] 藤原いくろう  
 [管弦楽] 東京フィルハーモニー交響楽団  
 [料金] 指定9,800 (特製プログラム付)  
 ☎H.I.P 03-3475-9999

31  
日  
14:30

## 神田 将 リサイタル [2021 Odyssey]

[出演] 神田 将 (エレクトーン) サイ・イエングアン (S) 松田理奈 (Vn)  
 [曲目] リムスキー=コルサコフ: 交響組曲「シェヘラザード」他  
 [料金] SS7,500 S5,500 A3,500  
 ☎Ro-Onチケット 047-365-9960

## 東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、webでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

営業時間 10:00~19:00 (窓口)、10:00~18:00 (電話)

TEL 03-5685-0650

WEB t-bunka.jp/tickets/

休業日 9月13日(月)・14日(火)・30日(木)

10月1日(金)・4日(月)

11月15日(月)・16日(火)

12月13日(月)・14日(火)・29日(水)・30日(木)



◎掲載情報は2021年8月18日現在のものです。

◎主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。

また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合があります。

詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト (A) / アコーディオン (Ac) / アルトサクソ (A-Sax) / ベース (Ba) / バンドネオン (Bn) / バリトン (Br) / バリトンサクソ (Br-Sax) / バス (Bs) / バスバリトン (Bs-Br) / コントラバス (Cb) / 児童合唱 (C-Cho) / チェンバロ (Cem) / コーラス (Cho) / クラリネット (Cl) / 作曲 (Comp) / 指揮 (Cond) / コルネット (Cort) / カウンターテナー (CT) / ドラムス (Ds) / ユーフォニアム (Eu) / 女声合唱 (F-Cho) / ファゴット (Fg) / フルート (Fl) / フォルテピアノ (Fp) / ギター (Gt) / ハーモニカ (Hmc) / ハープ (Hp) / ホルン (Hr) / キーボード (Key) / リュート (Lu) / マンドラ (Ma) / マリンバ (Mar) / メゾソプラノ (Ms) / オーボエ (Ob) / オルガン (Og) / パーカッション (Pc) / ピアノ (Pf) / リコーダー (Rec) / ソプラノ (S) / サクソ (Sax) / ソプラノサクソ (S-Sax) / シンセサイザー (Syn) / テノール (T) / トロンボーン (Tb) / ティンパニ (Tim) / トランペット (Tp) / テナーサクソ (T-Sax) / テューバ (Tu) / ヴィオラ (Va) / チェロ (Vc) / ヴィブラフォン (Vib) / ヴァイオリン (Vn) / ヴォーカル (Vo)

2 日 14:00	<b>園田高弘 Memorial Series in 2021 フランス撰集</b> 【出演】岡田 将(Pf) 川井綾子(Pf) 島田彩乃(Pf) ドゥオール(Pf) 他 【曲目】ラヴェル：夜のガスパール 他 【料金】自由3,000 ㊟スピカ 03-3978-6548	13 水 19:00	<b>名倉誠人マリンバ・リサイタル「バッハ・パラレルズ：コラールと舞曲組曲」</b> 【出演】名倉誠人(Mar) 小川佳津子(Mar) 【曲目】J.S.バッハ(名倉誠人編)：無伴奏組曲BWV995/1011 他 【料金】指定4,000 学生ペア4,000 ㊟ムジカキアラ 03-6431-8186	23 日 14:00	<b>The Road to 2027 仲道郁代 ピアノ・リサイタル 幻想曲の模様 一心のかけらの万華鏡一</b> 【曲目】シューマン：クライスレリアーナ 他 【料金】S6,000 A5,000 ㊟ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212
3 日 14:00	<b>第30回記念 和波孝禧 アフタヌーンコンサート</b> 【出演】和波孝禧(Vn) 岩崎 洸(Vc) 土屋美寧子(Pf) 【曲目】ベートヴェン：ピアノ・トリオ第7番「大公」他 【料金】指定4,500 ㊟AMATI 03-3560-3010	14 木 18:00	<b>熊本マリ(Pf)の夜会～My Bach, My Music, Joy of My Life～</b> 【曲目】J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲より「アリア」他 【料金】指定4,500 ㊟プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677	24 日 14:00	<b>東京ハルモニア室内オーケストラ 第63回定期演奏会</b> 【出演】石上真由子(Vn) 西山昌子(Vn) 有馬玲子(Vn) 平岡陽子(Vn) 山下真澄(Vn) 他 【曲目】メンデルスゾーン：ヴァイオリンと弦楽のための協奏曲 他 【料金】指定4,000 ㊟東京ハルモニア室内オーケストラ 090-1260-2934
5 日 11:00	<b>主催公演</b> <b>東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「Shall we シング？」</b> 【料金】550	15 金 19:00	<b>永岡信幸 ピアノ・リサイタル</b> 【曲目】ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ第2番 他 【料金】自由4,000 学生3,000 ㊟日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545	25 月 19:00	<b>セシル・シャミナード</b> 【出演】坂井千春(Pf) 玉井菜採(Vn) 向山佳絵子(Vc) 高木綾子(F1) 【曲目】シャミナード：ピアノ・トリオ、コンチェルティノー 他 【料金】自由4,000 学生2,000 ㊟シャミナード・クラブ 03-3911-5990
19:00	<b>新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズTOKYO106 篠山朝子ヴァイオリン・リサイタル</b> 【出演】篠山朝子(Vn) 大久保雅子(Pf) 【曲目】ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 【料金】指定2,500 ㊟日本演奏連盟 03-3539-5131	16 土 14:00	<b>東京音楽コンクール入賞者リサイタル 西村翔太郎ピアノ・リサイタル</b> 【曲目】ラフマニノフ：絵画的練習曲集「音の絵」Op.39 全9曲 他 【料金】指定3,000 学生(25歳以下)2,000 ㊟西村翔太郎ピアノリサイタル実行委員会 shotaronishimura.piano@gmail.com	27 日 19:00	<b>新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズTOKYO107 成田伊美メゾソプラノ・リサイタル</b> 【出演】成田伊美(Ms) 高木由雅(Pf) 【曲目】R.シュトラウス：4つの歌曲 他 【料金】指定2,500 ㊟日本演奏連盟 03-3539-5131
6 水 18:30	<b>第二回岡山 潔メモリアル・コンサート ～室内アンサンブルの饗宴～</b> 【出演】服部芳子(Vn) 桐山建志(Vn・Va) 他 【曲目】メンデルスゾーン：弦楽のためのシンフォニア第7番 他 【料金】自由3,000(当日3,500) 学生1,500(当日2,000) ㊟岡山 潔メモリアルコンサート実行委員会 080-1484-0660	17 日 14:00	<b>デビュー 25周年記念 宮谷理香 ピアノ・リサイタル～未来への前奏曲～</b> 【曲目】ショパン：前奏曲集 他 【料金】プレミアム6,000 指定5,000 U25：3,000 ㊟コンサートイマジン 03-3235-3777	28 日 14:00	<b>令和3年度芸術祭参加公演 第十六回「邦楽器とともに」～誕生100年！十七絃の響きにのせてⅢ～</b> 【出演】菅野由弘(Comp) 新美徳英(Comp) 青山恵子(Vo) 深海さとみ(箏) 他 【曲目】梓弓―別れの譜 ―メゾソプラノ、テノール、箏、十七絃、尺八のために― 他 【料金】自由5,000 学生2,000 ㊟日本歌曲協会事務局 03-6421-2105
7 木 19:00	<b>W TAKASHI 山本貴志 × 佐藤卓史 衝撃のデュオ 2021</b> 【出演】山本貴志(Pf) 佐藤卓史(Pf) 【曲目】ラフマニノフ：交響的舞曲 他 【料金】自由4,000 学生2,500 ㊟KLASSE(クラッセ) 090-6185-4366	18 月 19:00	<b>ピリオド楽器で聴く ベートーヴェン： ヴァイオリン・ソナタ集Ⅲ</b> 【出演】桐山建志(Vn) 小倉貴久子(Fp) 【曲目】ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第9番「クロイツェル」他 【料金】指定4,000 学生2,000 ㊟オフィシャルシュ 03-3565-6771	29 金 19:00	<b>長島剛子(S) 梅本 実(Pf) リート デュオ・リサイタル ～ロマン派から20世紀へ Part Ⅲ</b> 【曲目】ブラームス：雨の歌 他 【料金】自由4,000 ㊟オフィシャルシュ 03-3565-6771
8 金 19:00	<b>米津真浩 ピアノ・リサイタル</b> 【曲目】ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ第2番(改訂版) 他 【料金】指定5,000 ㊟Ro-Onチケット 047-365-9960	20 水 11:00	<b>主催公演</b> <b>上野 de クラシック Vol.60 北村 陽(チェロ)</b> 【出演】北村 陽(Vc) 菊野惺之介(Pf) 【曲目】ストラヴィンスキー：イタリア組曲より 他 【料金】指定1,100	30 日 14:00	<b>主催公演</b> <b>3歳からの楽しいクラシック</b> 【出演】白石光隆(Pf) 渡邊千春(Va) 【曲目】ベンジャミン：ジャマイカン・ルンバ 他 【料金】3～6歳(未就学児)550 小学生～大人1,100
9 日 14:00	<b>沖 仁 con 朴 葵姫 ギターコンサート special guest 大萩康司(Gt)</b> 【料金】指定6,200 ㊟東京音協 <a href="https://t-onkyo.co.jp/">https://t-onkyo.co.jp/</a>	18:45	<b>日本モーツァルト協会 第632回例会 温故知新～古楽演奏の現代</b> 【出演】平崎真弓(Vn) クリスティアン・ペザイデンホウト(Fp) 【曲目】モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調 K454 他 【料金】自由5,000 学生2,000 ㊟日本モーツァルト協会 03-5467-0626	17:00	<b>主催公演</b> <b>東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「One Day コーラス」</b> 【料金】550
11 月 19:00	<b>トリオ・ミニストレル コンサートツアー 2021 (東京公演)</b> 【出演】木野雅之(Vn) 小川剛一郎(Vc) 北住淳(Pf) 【曲目】ラヴェル：ピアノ三重奏曲 他 【料金】自由5,000(当日5,500) 学生2,000 ㊟ルイ・ムジック 044-865-2702	21 水 19:00	<b>白尾 彰フルート・リサイタル・シリーズ 第2回～デュオ・コンサート～</b> 【出演】白尾 彰(F1) 白尾 隆(F1) 白尾絵里(Pf) 【曲目】クーラウ：三重奏曲 他 【料金】指定4,000 学生3,000 ㊟白尾 彰フルート・リサイタル・シリーズ 実行委員会 050-5360-4123	31 日 14:00	<b>第22回「ファイン・デュオ」 ―結成30年を越え新たな挑戦Vol.2―</b> 【出演】沼田園子(Vn) 蓼沼明美(Pf) 【曲目】ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 【料金】指定4,000(当日4,500) 学生2,500 ㊟コンセール・ブルミエ 042-662-6203
12 日 19:00	<b>イリヤ・イーティン ピアノ・リサイタル ～バッハからラフマニノフへ～</b> 【曲目】ラフマニノフ：音の絵 Op.39 他 【料金】自由5,000 学生1,800(当日2,000) ㊟ア・コルト音楽プロデュース 070-1266-0037	22 金 19:00	<b>館野 泉ピアノ・リサイタル 2021</b> 【曲目】カレヴィ・アホ：静寂の渦(館野泉に捧げる/左手の文庫助成作品) 他 【料金】S6,000 A5,000 学生3,000 ㊟ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212		

6  
日  
14:007  
日  
14:00**東京バレエ団 金森穰振付『かぐや姫』第一幕世界初演**

【演目】バレエ『かぐや姫』

【振付】金森 穰

【音楽】ドビュッシー

【演目】バレエ『中国の不思議な役人』

【振付】モーリス・ベジャール

【音楽】ペラ・バルトーク

【演目】バレエ『ドリーム・タイム』

【振付】イリ・キリアン

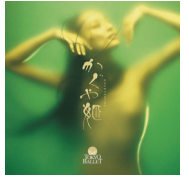
【音楽】武満 徹

【出演】東京バレエ団

※音楽は特別録音の音源を使用します。

【料金】S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 D5,000 E3,000 U25シート1,500

☎NBSチケットセンター 03-3791-8888





1 月 19:00	吉原すみれ パーカッション・リサイタル2021 [出演] 吉原すみれ (Pc) 菅原 淳 (Pc) [曲目] 堀場富美子：フラグメンツIV (委嘱作品初演) 他 [料金] 自由4,000 学生2,000 ◎東京コンサーツ 03-3200-9755	10 水 18:30	日本テレマン協会第282回定期演奏会 [出演] 延原武春 (Cond) 森本英希 (F1) 村田佳生 (Rec) 浅井咲乃 (Vn) 姜 隆光 (Va) テレマン室内オーケストラ [曲目] テレマン：フルート協奏曲 ニ長調 他 [料金] 自由4,000 65歳以上2,000 ◎日本テレマン協会 06-6345-1046	21 日 14:00	高橋多佳子 デビュー 30周年記念 ピアノ・リサイタル [曲目] プラームス：ピアノ・ソナタ第3番 他 [料金] 自由4,000 学生3,000 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
3 水・祝 14:00	<b>主催公演 関連情報P10</b> 東京文化会館 リラックス・パフォーマンス ～世代、障害を越えて楽しめるコンサート～ [出演] 小林海都 (Pf) 岸本萌乃加 (Vn) 桜井しおり (東京文化会館ワークショップ・リーダー) 他 [料金] 指定 (当日引換) 1,100	11 水 19:00	21世紀音楽の会 第17回演奏会 [出演] 鈴木生子 (Cl) 大石将紀 (Sax) 曾我部清典 (Tp) 工藤あかね (S) 他 [曲目] 遠藤雅夫：弦楽四重奏曲第2番「アイオロス」他 [料金] 自由3,000 学生2,000 ◎21世紀音楽の会事務局 042-369-7022	22 月 19:00	佐藤久成ヴァイオリン・リサイタル 「ザ・レジェンド伝説」 [出演] 佐藤久成 (Vn) 高橋 望 (Pf) [曲目] エルガー：ヴァイオリン・ソナタ 他 [料金] 自由5,000 ◎レアアーツ音楽工房 090-3002-3429
4 水 18:45	日本モーツァルト協会 第633回例会 ～室内楽によるピアノ協奏曲 II～ [出演] アレクサンダー・クリツヒェル (Pf) 森田昌弘 (Vn) 三又治彦 (Vn) 御法川雄矢 (Va) 宮坂拡志 (Vc) [曲目] モーツァルト：ピアノ協奏曲第13番 ハ長調 K415 (ピアノ五重奏版) 他 [料金] 自由5,000 学生2,000 ◎日本モーツァルト協会 03-5467-0626	12 金 19:00	花房晴美 室内楽シリーズ パリ・音楽のアトリエ<第20集> [出演] 花房晴美 (Pf) 花房真美 (Pf) 加藤恭子 (Pc) 武藤厚志 (Pc) 岩淵貞太 (ダンス) [曲目] ラヴェル：ボレロ 他 [料金] 自由6,000 学生3,000 ◎コンサート・プランニング 03-5411-1090	23 火・祝 14:00	赤松林太郎ピアノ・リサイタル 祈りの響き ラ・カンパネッラ [曲目] リスト：ラ・カンパネッラ 他 [料金] 指定5,000 学生3,000 ◎Ro-Onチケット 047-365-9960
5 金 11:00	<b>主催公演</b> 創造・楽落らいぶ Vol.59 ～音楽家と落語家のコラボレーション～ [出演] 桂 伸治 (落語) [内容] 第1部：ミニコンサート 第2部：落語と音楽のコラボレーション「宿屋の仇討」 [料金] 指定1,100	13 土 14:00	<b>主催公演 関連情報P7</b> 上野 de クラシック Vol.61 ～音楽で愛を語った作曲家たち～ [出演] 関 朋岳 (Vn) 東條太河 (Vn) 田原綾子 (Va) 築地杏里 (Vc) 秋山紗穂 (Pf) [曲目] シューマン：ピアノ五重奏曲 他 [料金] 指定2,200	24 土 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO108 白石はるかクラリネット・リサイタル [出演] 白石はるか (Cl) 小澤佳永 (Pf) [曲目] プラームス：クラリネット・ソナタ第2番 他 [料金] 指定2,500 ◎日本演奏連盟 03-3539-5131
19:00	ケルトット・エクセルシオ 第41回東京定期演奏会 [曲目] バルトーク：弦楽四重奏曲第4番 他 [料金] 指定4,500 自由4,000 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638	14 日 14:00	田崎悦子ピアノ・リサイタル [Joy of Music] 2. Joy of Brahms [曲目] プラームス：7つの幻想曲 他 [料金] 自由5,000 学生3,000 ◎カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560	25 土 19:00	相曾賢一朗 (Vn) & 佐藤彦大 (Pf) デュオ・リサイタル [曲目] シューマン：ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 [料金] 自由4,500 学生2,000 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
6 土 11:00	<b>主催公演</b> 東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「アンサンブル喫茶へようこそ！ ～本日のメニュー：サン＝サーンスの秘密～」 [料金] 550	17 水 18:30	ジョン・健・スツツオ STAGE 2021 [出演] ジョン・健・スツツオ (T) 中谷路子 (Pf) [曲目] アメリカ民謡 他 [料金] 指定6,800 ◎Ro-Onチケット 047-365-9960	26 土 19:00	<b>主催公演 関連情報P9</b> シャイニング・シリーズ Vol.9 東京文化会館チェンバーオーケストラ [指揮] 三ツ橋敬子 [出演] 富永愛子 (Pf) 依田真宣 (Vn) 他 [曲目] シューマン：ピアノ協奏曲 他 [料金] 指定3,300 25歳以下1,100
19:00	岡田博美ピアノ・リサイタル2021 [曲目] ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第14番「月光」 他 [料金] S5,000 A4,000 B2,000 ◎カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560	18 水 19:00	中井恒仁&武田美和子 ピアノ・デュオリサイタル ピアノの芸術 Vol.6 ～桐朋学園音楽部門 70周年記念助成コンサート～ [出演] 中井恒仁 (Pf) 武田美和子 (Pf) 岡田全弘 (Pc) 齊藤美絵 (Pc) [曲目] バルトーク：2台ピアノと打楽器のためのソナタ 他 [料金] 指定5,000 ◎プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677	27 日 14:00	澤 和樹 (Vn) & 蓼沼恵美子 (Pf) デュオ・リサイタル～結成45周年記念 [曲目] シューマン：ヴァイオリン・ソナタ第2番 他 [料金] 指定4,500 学生3,000 ◎アスペン 03-5467-0081
7 日 14:00	びわ湖ホール声楽アンサンブル 東京公演 Vol.12 「日本合唱音楽の古典VI」 [出演] 沼尻竜典 (Cond) 渡辺治子 (Pf) びわ湖ホール声楽アンサンブル [曲目] 三善 晃：唱歌の四季 他 [料金] 指定4,000 青少年 (25歳未満) 2,500 ◎びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136	19 金 19:00	トリオ・ソラ 三都物語 Vol.7 [出演] 瀬川祥子 (Vn) 水谷川優子 (Vc) 谷川かつら (Pf) [曲目] ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第7番「大公」 他 [料金] S5,000 A4,000 学生3,000 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638	28 日 14:00	浜田真理子コンサート2021 [曲目] 風待ち 他 [料金] 指定5,000 ◎東京音協 <a href="https://t-onkyo.co.jp/">https://t-onkyo.co.jp/</a>
8 月 19:00	近藤伸子ベートーヴェンシリーズ IV [出演] 近藤伸子 (Pf) 佐藤まどか (Vn) 河野文昭 (Vc) [曲目] ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第5番「幽霊」 他 [料金] 自由4,000 学生2,000 ◎東京コンサーツ 03-3200-9755	20 土 15:00	<b>主催公演 関連情報P8</b> プラチナ・シリーズ第2回 野平一郎 (Pf)・堀 正文 (Vn)・堤 剛 (Vc) ピアノ・トリオ ～日本が誇るレジェンド・トリオ～ [曲目] ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第7番「大公」 他 [料金] S5,500 A4,400 B2,750 25歳以下1,100	29 月 19:00	松原勝也ヴァイオリン・リサイタル [出演] 松原勝也 (Vn) 山中惇史 (Pf) [曲目] バルトーク：ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 [料金] 指定4,000 学生1,500 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
9 火 19:00	第三回 現代邦楽「考」 [出演] 板倉康明 (Cond) 現代邦楽「考」 [曲目] 金子仁美：委託新作・世界初演 他 [料金] 自由4,000 (当日5,000) 大学生以下1,000 (当日販売のみ、要学生証) ◎現代邦楽「考」事務局 080-3415-0403 (松本)			30 火 19:00	四人組とその仲間たち その27 [出演] 長 哲也 (Fg) 福士マリ子 (Fg) 他 [曲目] 池辺晋一郎：新作 他 [料金] 自由4,000 学生2,000 ◎全音楽譜出版社 03-3227-6280

**4**  
日  
11:00  
15:00


**2021 松山バレエ団 X'mas 公演**  
**マリーヌと楽しむこども『くるみ割り人形』劇場**

[演目] バレエ『くるみ割り人形』  
[台本・構成・演出・振付] 清水哲太郎  
[音楽] チャイコフスキー  
[出演] 松山バレエ団  
※音楽はオリジナル録音による音源を使用  
[料金] S6,500 S(こども)4,500  
A4,500 A(こども)3,500 B2,500  
◎松山バレエ公演事務局 03-3408-7939

**5**  
日  
15:00

**2021 松山バレエ団 X'mas 公演**  
**『くるみ割り人形』全幕**

[演目] バレエ『くるみ割り人形』  
[台本・構成・演出・振付] 清水哲太郎  
[音楽] チャイコフスキー  
[出演] 森下洋子 大谷真郷 他 松山バレエ団総出演  
[指揮] 河合尚市  
[管弦楽] 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団  
[料金] GS16,000 S14,000 S(こども)7,000  
A10,000 B6,000 C4,000 D2,000  
◎松山バレエ公演事務局 03-3408-7939




©エー・アイ

**10**  
金  
19:00

**東京バレエ団『くるみ割り人形』**

[演目] バレエ『くるみ割り人形』  
[音楽] チャイコフスキー  
[出演] 東京バレエ団  
[指揮] 磯部省吾  
[管弦楽] シアターオーケストラトキーオー  
[料金] S13,000 A11,000  
B席9,000 C7,000  
D5,000 E3,000  
U-25シート1,500  
◎NBSチケットセンター  
03-3791-8888



©Kiyonori Hasegawa

**15**  
水  
19:00

**東京都交響楽団 第938回定期演奏会 Aシリーズ**

[指揮] サッシャ・ゲッツェル  
[出演] ネマニャ・ラドゥロヴィチ(Vn)  
[曲目] チャイコフスキー:  
ヴァイオリン協奏曲 二長調  
ストラヴィンスキー:  
火の鳥(1910年版)  
[料金] S7,000 A6,000 B5,000  
C4,000 Ex2,700  
◎都響ガイド 0570-056-057




サッシャ・ゲッツェル ©Özge Balkan  
ネマニャ・ラドゥロヴィチ ©Hirohichi Nozawa

**16**  
木  
14:00


**クリスマス/アヴェ・マリア**  
**サンクトペテルブルグ室内合奏団**

[出演] サンクトペテルブルグ室内合奏団  
マリーナ・トレゴボヴィッチ(S) ヴェラ・チェカノヴァ(S)  
[料金] 指定4,800  
◎光藍社チケットセンター 050-3776-6184

**19**  
日  
14:00

**都民交響楽団 2021年 特別演奏会**

[指揮] 山脇幸人  
[曲目] チャイコフスキー:  
幻想序曲『ロミオとジュリエット』  
プロコフィエフ:  
「ロミオとジュリエット」組曲より抜粋  
[料金] S2,000 A1,000  
◎根岸 080-3247-2869



山脇幸人 ©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

**25**  
土  
14:00

**関連情報 P12**  
**都響スペシャル**  
**「第九」**

[指揮] 準・メルクル  
[出演] 小林厚子(S) 富岡明子(Ms) 与儀 巧(T) 清水勇磨(Br)  
[合唱] 二期会合唱団  
[曲目] ベートーヴェン:  
交響曲第9番 二短調 Op.125「合唱付」  
[料金] S9,000 A8,000 B7,000 C6,000 Ex4,000  
◎都響ガイド 0570-056-057





準・メルクル ©Fotodesign Christiane  
小林厚子 ©Yoshinobu Fukaya  
富岡明子







与儀 巧 清水勇磨

**26**  
日  
15:00

**27**  
日  
14:00  
18:30

**キエフ・バレエ『白鳥の湖』**



[演目] バレエ『白鳥の湖』  
[振付] ワレリー・コフトゥン  
[音楽] チャイコフスキー  
[出演] [26日] アンナ・ムロムツェワ アレクセイ・チュチュニク  
[27日14:00] オリガ・ゴリツァ ニキータ・スハルコフ  
[27日18:30] コリア・モスカレンコ スタニスラフ・アリヤンスキー  
[料金] SS18,000 S16,000 A13,000 B11,000 C9,000 D7,000  
◎光藍社チケットセンター 050-3776-6184

**28**  
日  
19:00

**東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団**  
**第九特別演奏会 2021**

[指揮] 高関 健  
[出演] 中江早希(S) 相田麻純(Ms) 宮里直樹(T) 大沼 徹(Br) 他  
[管弦楽] 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
[曲目] ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」他  
[料金] S8,500 A6,500 B4,500 C3,500 PS7,500 PA5,500 U20:2,000 U30:3,000  
◎東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 03-5624-4002

高関健 ©上野隆文

**31**  
金  
13:00  
終演予定 23:25

**第19回ベートーヴェンは凄い!**  
**全交響曲連続演奏会 2021**

[指揮] 小林研一郎  
[管弦楽] 岩城宏之メモリアル・オーケストラ (コンサートマスター:篠崎史紀)  
[出演] 市原 愛(S) 山下牧子(A) 錦織 健(T) 青山 貴(Br)  
[合唱] ベートーヴェン全交響曲連続演奏会特別合唱団  
[曲目] ベートーヴェン:交響曲第1番~第9番  
[料金] S25,000 A20,000 B15,000 C8,000  
◎メイ・コーポレーション 03-3584-1951

1 水 14:00	<b>主催公演</b> ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「One Day セッション」 [料金] 550
18:00	<b>主催公演</b> ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「箏と一緒にコロリシヤン!」 [料金] 550
2 木 11:00 15:00	<b>主催公演</b> ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「はじめましてクラシック～弦楽四重奏～」 [料金] 550
3 金 10:30 12:00 15:00	<b>主催公演</b> ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「ライオン・ビート」 [料金] 550
5 日 15:00	<b>主催公演</b> ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) 「クラシックであそぼう!」 [料金] 550
6 月 18:30	日本テレマン協会第283回定期演奏会 [出演] 高田泰治 (Cem) [曲目] J.S. バッハ: ゴルトベルク変奏曲 [料金] 自由4,000 65歳以上2,000 ◎日本テレマン協会 06-6345-1046
7 火 11:00	<b>主催公演</b> 上野 de クラシック Vol.62 ザリナ・アルティエンバエヴァ (ソプラノ) [出演] ザリナ・アルティエンバエヴァ (Sop) 酒井愛可 (Pf) [曲目] ハミディ: ナイチンゲール他 [料金] 指定1,100
19:00	佐藤卓史シューベルトツィクルス 第15回「4手のための行進曲」 [出演] 佐藤卓史 (Pf) 崎谷明弘 (Pf) [曲目] シューベルト: 6つの大行進曲 他 [料金] 自由4,500 学生2,500 ◎アスペン 03-5467-0081
8 水 18:45	日本モーツァルト協会第634回例会 ～郷古 廉の深遠なる世界Ⅱ～ [出演] 郷古 廉 (Vn・Cond) 東京フィルハーモニー交響楽団 [曲目] モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第5番 イ長調 K219 「トルコ風」他 [料金] 自由6,000 学生2,000 ◎日本モーツァルト協会 03-5467-0626
9 木 19:00	夜クラシック in 東京文化会館<第1回> [出演] 山田武彦 (Pf) 奥村 愛 (Vn) [曲目] ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」他 [料金] 指定1,500 ◎シビックチケット 03-5803-1111
10 金 19:00	普天間かおりコンサート 2021 「やさしい時間」 [出演] 普天間かおり (Vo) 倉田信雄 (Pf) 紺野紗衣 (Pf) Sak. (Cho) [曲目] 守りたいもの他 [料金] 指定5,000 (当日5,300) ◎Ro-Onチケット 047-365-9960

11 土 15:00	東京混声合唱団第256回定期演奏会 [出演] 山田和樹 (Cond) 東京混声合唱団 栗田妙子 (Comp・Pf) [曲目] 栗田妙子: 委嘱新作 他 [料金] 指定4,500 学生1,500 ◎東京混声合唱団 03-3200-9755
18 土 14:00	<b>主催公演</b> シアター・デビュー・プログラム 平常×宮田大「Hamlet ハムレット」(2021年新演出) [出演] 平常 (脚本・演出・美術・人形操演) 宮田 大 (音楽構成・Vc) 他 [曲目] J.S. バッハ: 無伴奏チェロ組曲第1番 他 [料金] \$5,500 A4,400 B2,200 25歳以下2,200 18歳以下1,100
19 日 14:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズTOKYO109 兼重稔宏ピアノ・リサイタル [曲目] ベートーヴェン: ディアベッリ変奏曲 他 [料金] 指定2,500 ◎日本演奏連盟 03-3539-5131
20 月 19:00	小林 仁の眼差し～J.S. バッハの場合～ [出演] 小林 仁のもとで学んだピアニストたち [曲目] J.S. バッハ: インヴェンションとシンフォニア全曲 他 [料金] 自由5,000 ◎日本演奏連盟 03-3539-5131
21 火 16:00	<b>主催公演</b> プラチナ・シリーズ第3回 ウィーン=ベルリン プラス・クインテット ～最高峰のプリリアント・サウンド～ [出演] ガボール・タルケヴィ (Tp) ギョーム・イエール (Tp) トーマス・イエプストル (Hr) マーク・ガール (Tb) アレクサンダー・フォン・プットカマー (Tu) [曲目] エヴァルド: 金管五重奏曲第3番 他 [料金] \$5,500 A4,400 B2,750 25歳以下1,100
22 水 19:00	東京シンフォニエッタ第50回定期演奏会 [出演] 板倉康明 (Cond) 東京シンフォニエッタ [曲目] カミーユ・ペパン: リラエ 他 [料金] 自由4,000 学生2,000 ◎AMATI 03-3560-3010
23 木 19:00	小林道夫チェンパロ演奏会 [曲目] J.S. バッハ: ゴルトベルク変奏曲 [料金] 指定5,000 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
24 金 14:00	第29回 和波孝禧 クリスマス・バッハシリーズ <バッハとヴァイオリンと チェンパロのためのソナタ全曲> [出演] 和波孝禧 (Vn) 上尾直毅 (Cem) [曲目] J.S. バッハ: ヴァイオリンとチェンパロのためのソナタ第1番 他 [料金] A5,000 B4,500 ◎AMATI 03-3560-3010
25 土 14:00	東京音楽コンクール入賞者リサイタル 水野優也 チェロ・リサイタル [出演] 水野優也 (Vc) 伊藤 恵 (Pf) [曲目] ショパン: チェロ・ソナタ 他 [料金] 自由3,500 ◎サウンド&ミュージック クリエーション 03-5797-5415

27 月 19:00	奇跡のチェロ・アンサンブル 2021 [出演] 辻本 玲 (Vc) 伊藤悠貴 (Vc) 小林幸太郎 (Vc) 伊東 裕 (Vc) 岡本侑也 (Vc) 上野通明 (Vc) [曲目] ピアソラ生誕100年・サン＝サーンス没後100年記念プログラム [料金] 指定5,000 学生3,000 ◎サンライズプロモーション東京 0570-00-3337
31 金 14:00 終演予定 21:30	ベートーヴェン弦楽四重奏曲9曲演奏会 [出演] クアルテット・インテグラ クアルテット・エクセルシオ 古典四重奏団 [曲目] ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 Op.135 他 [料金] 指定10,000 ◎ミリオンコンサート協会 03-3501-5638



©坂田耕治

6月6日、舞台芸術創造事業（国際共同制作）オペラ『Only the Sound Remains 一余韻』を開催しました。世界的現代作曲家のカイヤ・サーリアホが、能の「経正」と「羽衣」に基づいて作曲したオペラの新制作・日本初演です。

若い頃から、日本文化に「熱烈な興味を抱いてきた」というカイヤ・サーリアホは、コロナ禍にあって来日を果たし、「悲劇的とも言える状況の中での本公演の実現に、感嘆の気持ちを持っています。本作を日本で上演できたことが本当に嬉し

い」と繰り返し語りました。

ソリスト2人とダンサー、小編成の管弦楽と合唱で構成される舞台に対し、客席のあちこちにスピーカーが置かれ、音の聴こえ方に変化を付ける音響効果には驚きの声が上がりました。

本作は9月にヴェネツィア・ピエンナーレ（イタリア）で上演されます。出演者たちはヴェネツィアで無事に再会できるよう約束し合いながら、舞台を後にしました。

## 東京文化会館情報誌「オンミヤク」

# 音脈

Vol.84  
2021  
Autumn

令和3年8月31日発行（年4回発行）

発行

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

〒110-8716  
東京都台東区上野公園5-45  
03-3828-2111（代）

Twitter @tbunka\_official

東京文化会館チケットサービス  
03-5685-0650  
t-bunka.jp/tickets/



t-bunka.jp

企画・編集

東京文化会館 広報担当

デザイン

株式会社ファントムグラフィックス

印刷・製本

株式会社外為印刷

## アクセス

- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分

